

しんとつかわ

# 議会だより

No.88

2021.5

HOKKAIDO SHINTOTSUKAWA TOWN



仲良く一緒に帰ろうね（新十津川小学校1年生下校風景）

特集

## 町長・議長対談

2

### ● 定例会・臨時会レポート

審議結果報告 ..... 4

予算ここに注目! ..... 6

ずばり町政を問う! ..... 8

● 委員会トピックス ..... 10

● 情報発信 ..... 12

まちかどインタビュー  
インフォメーション ほか

## 特集

# 『町長・議長対談』



4月5日、熊田義信町長と笹木正文町議会議員が、任期4年の折り返しを迎え、これまでのまちづくりや議会運営などについて語り合いました。

「新十津川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」により、人口増の結果が出ていることをどうとらえていますか。

**熊田町長** 私が町長に就任した当時は総合戦略のスタート年であり、総合戦略の核に「子育て支援と教育」を掲げました。子どもたちが元気で輝く地域、

子どもたちの声が聞こえる町が商工業への活気にもつながっていくとの確信を持ち、総合戦略を策定し、まちづくりを進めてきました。

昨年と比較し16人の人口増につながったのは大変うれしく思います。町民の皆さまが本町の取り組みなどを町外の方に伝えていただき、その方が本町に関心を持ち、住宅を構え、「ついで

のすみか」として選択してくれたのが大きいのではないかと考えています。

基幹産業の農業についても、スマート農業などをきっかけとして、後継者、新規就農者が夢や希望を描けるようになり、次の時代につながる取り組みを進めていくという機運が高まりつつあるように感じています。

議会も、行政と一緒にまちづくりに取り組んでいる中、この2年間を振り返ってみていかがですか。

**笹木議長** 1年目はくるま座ミーティングなど住民の皆さまとの対話を重視した中でご意見を伺ってきました。2年目は、コロナ禍により機会も場も失い、本当に不自由な一年でしたが、議会運営委員会提案の「夜間議会」を初めて開催し、好評をいただきました。また、議会のICT化、タブレットの導入を進めるためのガイドラインや災害時の議会対応についても、議会運営委員会でも策定中です。

町の産業では、スマート農業は規模の大小にかかわらず、新3K「格好いい、稼げる、感動する」を農業者の方が享受できるようにさまざまな工夫をして進めてほしいですし、議会としても基幹産業の振興に賛同します。

商工業では、現事業所の存続と起業



熊田義信・新十津川町長

した事業所への支援は、雇用の創出としてとらえ、行政とともに進めていきたいと考えています。

町の魅力を感じてもらおうようPRに力を入れているところは何ですか。

**熊田町長** 伝えるためには「簡単に、分かりやすく、理解してもらおう」とのが大事だと考え、町民の皆さまへの「見える化」に努めてきました。

職員は行政のプロフェッショナルです。力を結集してさまざまな工夫を凝らしてもらい、それを私がトップセールスマンとして発信していきたいと考えています。私の名刺は、町の歴史や特産品、スマート農業や子育て支援などが写真入りで紹介されていますが、職員が作成してくれました。

**新型コロナウイルス感染症拡大は、さまざまなかことが見直されるきっかけになりました。町政で進めるのが難しかったことはありますか。**

**熊田町長** 人と人との交流ができないのは、高齢化社会の中では生きがいがなくなるように感じるとさえ聞きます。そのような中、社会福祉協議会や保健福祉課、介護施設ではタブレット等の利用に取り組んでおり、コロナ禍においては大変有効な手立てだと思えます。

今年度、町内全域に光回線が整備されます。高齢者がタブレットを使いこなしていくためにも、議員の皆さんも率先してタブレットを使い、その良さを浸透させていただきたいです。ICT利用をPRし、住みやすい町として先行できればと思います。

**この先の2年間のまちづくりをどう進めていきますか。**

**熊田町長** 新十津川駅跡地の公園や道路、住宅地の整備、線路撤去後の大型ほ場整備、橋本公有地の見直しと公営住宅の建て替えなど街並みの環境を整えて、町に住んでいる方に喜んでもらえる町、住み続けたいと思える町をつくりたいと考えています。

また、「スマート農業」と言えば新十津川」と言われるような町にしたいです。現在、防除用ドローンは町内の農業者4軒に1台の割合で導入されており、おそらく日本一ではないかと思えますし、定住促進事業は確かな成果を示しています。農業や商工業の取り組みが前進していることは大変うれしいですし、勢いや活気があり希望があらわれている町は住民にとっても楽しいはずです。

住んでいる者としては、停滞している町は寂しく、住み続けたいとは思えません。「展開していく町」をしっかり進めていきたいと考えています。



熊木正文・新十津川町議会議長

**笹木議長** これからは新庁舎から行政サービスを発信していきますが、サービスの周知を徹底してほしいです。子育て支援、高齢者の交通手段・買い物への支援など、将来的な予算も計画的に考えていく必要があると思います。

観光事業では、国道275号線沿いに町のにぎわいの決め手になるような部分が見えず、住民からは、本町の起点で象徴でもある菊水、中央公園の整備活用を望む声があります。ぜひ、まちづくりの中で考えてほしいと思います。

また、ジェンダー問題は、これからは議会も行政も女性が活躍できる方向を考えていくのが大事だと思います。議会も「なり手がいない議会」は喫緊の課題だと思っています。議会も行政も「女性に優しいまち」と言われるようになることを期待します。

**熊田町長** 議員には、議会議員の仕事を通して、その役割、議員の必要性、やりがいや後世に伝える責任があると思います。

議員の皆さんには、プロジェクトに取り組む職員と話をさせていただきたいです。職員も議員も町のためにという同じ目的がありますので、双方の良い歯車がかみ合うように、町を良い方向に動かせる上昇気流をつくり出したいです。

### 最後に町民に向けてメッセージを。

**熊田町長** 本町は、母村・十津川村との絆を大切にし、祖先に畏敬の念を抱きながら、長い歴史の中で新十津川町を築いてきました。それと同じように今、本町にお住まいの方も親子関係を

大事にし、住んでいる人たちがお互いのことを思いやる町になってほしいと思います。開町120年から始まったあいさつ運動を続けていることもそうですし、安心して住み続けられる町。親子を思い、子は親を思う。そういった絆の温かさや自然なぬくもりがあり、子どもが育ちやすい環境にしていくことが新十津川町らしさと考えます。

**笹木議長** 議会としては、住民からの意見や要望を聞いて、単に執行側に届けるのではなく、広く住民からの情報を集めて、議員の中で十分に討議を重ね、取捨選択をしていきたいと考えています。私たちも努力しますが、住民の皆さまも気軽にお声を掛けていただき、ご意見などをお聞かせいただければと思います。

**ありがとうございました。**



# 定例会・臨時会レポート



## 令和3年第2回臨時会

### ○大雪により除排雪事業を増額

第2回臨時会は2月10日に開会し、令和2年度一般会計補正予算1件、報告1件、条例の一部改正1件について審議し、原案を可決しました。

## 令和3年第1回定例会

### ○老朽化により町民体育館の用途を廃止

第1回定例会は3月9日に開会し、条例の制定2件、条例の一部改正6件、条例の廃止2件、令和2年度一般会計補正予算5件、町道路線の認定及び変更1件、令和3年度予算5件について審議し、原案を可決。3月18日に閉会しました。

### ○令和3年度予算審査特別委員会において審議 コロナ対策を含む総額77億1642万6千円を可決

第1回定例会において3月16日から3月18日まで予算審査特別委員会を設置し、令和3年度新十津川町一般会計及び4特別会計予算について審議しました。  
一般会計では庁舎建設や熱供給センター建設、防災行政無線整備事業がおおむね完了したことから、全体で前年度比17.7%の減となりました。

### ○一般質問に3人の議員が登壇

第1回定例会中の3月11日に一般質問が行われ、3人の議員が登壇しました。

## 令和3年第3回臨時会

### ○農業者の融雪剤購入を支援

第3回臨時会は4月5日に開会し、令和3年度一般会計補正予算1件について審議し、原案を可決しました。

## 審議結果報告

### ◆令和3年 第2回臨時会 ◎2月10日

議 件 名	内 容
令和2年度一般会計補正予算(第12号)	歳入歳出それぞれ1億2855万3千円を追加し、総額を102億1247万6千円とする 【主な内容】 ・定住促進対策事業における新築住宅建設の増 1660万円 ・GPS付トラクターや防除ドローン購入の増 562万5千円 ・宿泊・飲食業、取引業者へのコロナ対策補助金 3426万4千円 ・大雪による除排雪事業費の増 7000万円

## ◆ 令和3年 第1回定例会 ◎ 3月9日～18日

議 件 名	内 容
新十津川町在宅高齢者等生活支援機器購入費助成事業に関する条例の制定	福祉の増進を図るため、セラピー効果のあるぬいぐるみ型ロボットなど福祉用品の購入費用を助成する
新十津川町議会議員及び新十津川町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	公職選挙法の改定に基づき、選挙用自動車、選挙運動用ビラ、選挙運動用ポスターに要する費用の一部を公費負担する
新十津川町不妊治療費の助成に関する条例の一部改正	国が実施する助成制度の対象要件が緩和されたことに鑑み、所得制限を撤廃するとともに、事実婚、単身世帯を対象に加える
新十津川町中小企業事業資金保障融資条例の一部を改正する条例の一部改正	中小企業者の経営基盤の強化を図るため、事業資金の借入れに係る利子補給率の特例措置期間を令和6年3月31日まで延長する
新十津川町奨学金等貸付条例の一部改正	コロナ禍の影響に考慮し奨学金増額期間を令和4年3月まで延長する
新十津川町ふるさと公園屋外体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	各施設の冬季に向けた閉鎖作業を一体的に行い、作業の効率化を図るため、6施設の休場は11月4日からとする
新十津川町総合健康福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	新十津川町総合健康福祉センターの機能回復訓練室を、新たに一般の利用に供するため、第2研修室とする
新十津川町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部改正	新十津川駅の跡地整備に伴い、文京ふれあい公園を5月1日から廃止する
新十津川町居宅介護住宅改修奨励事業に関する条例の廃止	事業の推進及び近年の住宅のバリアフリー化により、この条例の目的が達成されたため、条例を廃止する
新十津川町民体育館の設置及び管理に関する条例の廃止	老朽化により、施設の設置の目的を達成することが困難になったため、その用途を廃止する
新十津川町道路線の認定及び変更	駅周辺に関係する道路の整備、サライ施設内道路を町管理とする変更
令和2年度一般会計補正予算 (第13号)	歳入歳出それぞれ2375万5千円を追加し、総額を102億3623万1千円とする 【主な内容】 ・ 地方債の繰り上げ償還 3億6341万9千円 ・ J R札沼線施設撤去事業の実績見込みによる減 △1533万円
令和2年度国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	歳入歳出それぞれ1860万8千円を追加し、総額を2億9335万4千円とする 【主な内容】 ・ 国保事業基金への積立金 2343万3千円
令和2年度後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)	歳入歳出それぞれ314万8千円を追加し、総額を1億2183万7千円とする 【主な内容】 ・ 後期高齢者医療広域連合負担金の確定 314万8千円
令和2年度下水道事業特別会計補正予算 (第3号)	歳入歳出それぞれ620万3千円を減額し、総額を1億9112万2千円とする 【主な内容】 ・ 下水道施設維持管理事務の実績見込みによる減 △285万5千円
令和2年度農業集落排水事業特別会計補正予算 (第1号)	歳入歳出それぞれ73万6千円を減額し、総額を3464万6千円とする 【主な内容】 ・ 農業集落排水施設維持管理事務の実績見込みによる減 △73万6千円
令和3年度一般会計予算	歳入歳出の総額をそれぞれ70億4044万4千円とする
令和3年度国民健康保険特別会計予算	歳入歳出の総額をそれぞれ2億8701万9千円とする
令和3年度後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出の総額をそれぞれ1億2660万5千円とする
令和3年度下水道事業特別会計予算	歳入歳出の総額をそれぞれ2億1068万9千円とする
令和3年度農業集落排水事業特別会計予算	歳入歳出の総額をそれぞれ5166万9千円とする

## ◆ 令和3年 第3回臨時会 ◎ 4月5日

議 件 名	内 容
令和3年度一般会計補正予算 (第1号)	歳入歳出それぞれ2434万7千円を追加し、総額を70億6479万1千円とする 【主な内容】 ・ 産業廃棄物処理施設設置等適正処理審査会の開催経費 3万8千円 ・ 新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費の増 1932万9千円 ・ 倒壊したビニールハウスのビニール処分の補助 3万円 ・ 農業者への融雪剤購入費の助成 495万円

# 予算ここに注目!

～令和3年度予算審査特別委員会質疑応答～

令和3年度予算

一般会計70億4044万4000円 4特別会計総額6億7598万2000円

を予算審査特別委員会（西内陽美委員長、杉本初美副委員長）を設置して審査を行い、町提案の原案を全会一致で可決しました。

## 総務費

職員研修事業



小玉議員

職員のオンライン研修への環境整備は。

【答弁】現状の環境においてもオンライン会議は可能であるが、さらに令和3年度の予算で整備する。

## 総務費

普通財産管理事務



鈴木議員

職員による休日の日直制をやめ、業務委託をするようだが業務は遂行されるのか。

【答弁】現在も夏季休暇、年末年始等には委託で行っているため、それを拡大して進めていく。

## 総務費

ホームページ運営事業



安中議員

町ホームページ作成に動画・ブログなどの検討は。

【答弁】動画はすでに導入している。個人のブログ、SNSから、町ホームページに誘導してもらえようように取り組んでいきたい。

## 総務費

光回線加入促進事業



鈴木議員

今年度一年間の事業とあるが、普及には時間がかかるのでは。

【答弁】NTTの工事進捗状況によっては、令和4年度以降の継続事業になる可能性はある。

## 総務費

地域公共交通確保事業



小玉議員

地域公共交通活性化協議会負担金の大幅減額の要因は。

【答弁】昨年度は計画の策定に費用を要したが、今年度はその計画の詳細を決定していく段階となるため、協議会の負担金を減額した。

## 民生費

ふるさと学園大学運営事業



村井議員

昨年より増額となっているが、事業の拡大によるものか。

【答弁】新型コロナ対策で、送迎バスの台数を増やしたため。

## 民生費

介護予防訪問サービス事業



鈴木議員

介護予防訪問サービス事業が増え、通所サービス事業の予算が減ったのはなぜか。

【答弁】通所サービスの新規利用は、対象者が限定的となっており、すまいるあつぷの利用を勧めている。

## 衛生費

ごみ収集事業



進藤議員

ごみ収集後に業者が再度収集しているが、改善に向けては。

【答弁】ごみ収集の曜日、時間はパンフレット、ホームページに掲載済み。住民課でも問い合わせに対応しているが、いま一度周知を検討したい。

## 農林水産業費

酒米粉活用研究事業



安中議員

特許取得により、新たに商品化されるものは。

【答弁】3月22日からシロップを一般販売。今後は、学校給食のパンへの活用や地域おこし協力隊の商品開発、大手コンビニへの売り込みをしたい。

次世代農業推進支援事業

農林水産業費



小玉議員

スマート農業の検証結果を町内で生かすのか、全国、全道に発信するの

【答弁】これまでの検証結果は公表済み。令和3年度の検証結果も町民に周知するとともに、視察の受け入れも積極的に実施し成果を広める。

有害鳥獣駆除対策事業

農林水産業費



鈴木議員

捕獲した鹿やアライグマの処理に使用される電気機器について、資格や許可などが必要か

【答弁】特に資格や許可などは必要ない。電気機器の使用は、アライグマの場合は委託団体が、鹿の場合は捕獲した方の判断による。

イベント開催支援事業

商工費



小玉議員

コロナ禍におけるイベントの開催の基準は。

【答弁】特に基準はない。周知期間が必要なので2〜3カ月前に協議し、近隣市町の状況等を勘案した上で主催者が判断する。

河川緊急浚渫事業

土木費



鈴木議員

今年度から4年間で河床の土砂上げなどの事業が計画されているが具体的な河川は。

【答弁】墓地谷川、6号線川、樺戸川、樺戸境川、二の沢川、学園沢川、ヌタツプ川、弥生川の8河川である。

道路維持管理事業

土木費



安中議員

道路のダメージが目立つが、維持補修と大規模改良工事の判断基準は。

【答弁】修繕を要する箇所は部分補修や舗装打替えなどを行う。さらにひどくなると道路整備計画を立てて対応する。

JR札沼線施設撤去事業

土木費



長谷川議員

レール床木等が撤去されるが、レール下の砂利の撤去はいつになるのか

【答弁】レール等の撤去時の通路として使用するので、2年間を目途に撤去したい。

教職員健康管理事業

教育費



進藤議員

今年度はストレスチェック以外に何かあるのか。

【答弁】今年度においてもストレスチェックや健康診断等、同様の検査体制を予定しており、変更の予定はない。

育英事業

教育費



村井議員

奨学金借受者が、休学・退学したという例はないか。また、その場合の奨学金返還はどうなるのか。

【答弁】万一そのような事態が発生した場合には、繰り下げ償還など臨機応変に対応したい。

育英事業

教育費



鈴木議員

奨学金を4万円から6万円に増額したが、2万円を返済不要としては。

【答弁】2万円増額した分についても、従来通り返済していただきたい。返済に当たっては、延期なども可能なので、相談していただきたい。

子ども会育成者連絡協議会負担金

教育費



長名議員

子ども会の入会員数が伸び悩んでいる。今年度の対応策は。

【答弁】今年度から2年間、本町が空知の子ども会の事務局を受け、かるたの空知大会を開催する。このような機会を通じ、子どもや保護者にも、かるたや子ども会の良さ、子ども会の役割を理解してもらえよう、活動を支援する。

小学校教育推進事業

教育費



杉本議員

デジタル教科書でどのような実証ができるのか。

【答弁】動画や写真などが見られ、国語、算数、理科などのいろいろな教材として活用できる。

スポーツ推進委員活動事業

教育費



長名議員

スポーツ推進委員の人数と活動内容や指導種目は。

【答弁】スポーツ推進委員は7人。登山マラソンや子どもを対象としたスポーツ行事へ参画しており、ミニバレー、スキーなどの指導に携わっている。

# 町政を問う！

**質問** 石狩川上徳富築堤工事の早期着工を目指した取り組みを

**町長** R3年度から測量業務本格再開、整備に向けた要望活動を継続する



小玉議員

**質問**

平成22年の住民説明会以降、工事が進まず丘陵堤工事が未だ整備されていない。各地で豪雨による河川の氾濫など災害が起きている中、早期の整備が必要となる。町では早期整備に向けた要望活動を実施しているようだが整備実現の見通しは。

**答弁**

町と河川事務所との連携により、工事を進める上での懸案事項が解消した。令和3年度から整備工事に関する測量設計業務が本格的に再開する予定。今後も引き続き、国土交通省、財務省、滝川河川事務所に整備実施の要望を行う。

**再質問**

昨年2月、経済文教常任委員会での住民説明会をするにあつたが未だされていない状況。不安を抱えている住民への対応を町としてどのように考えるか。

**答弁**

昨年、滝川河川事務所に説明会実施を依頼し、承諾を受けていたが、工事中断の間に工事に関する基準が変更となり修正検討が必要となり、調整に時間を要したことに加えて、新型コロナウイルスの感染拡大も関係し、結果的に説明会ができない状況となった。しかし、測量設計業務再開により整備に向けた詳細が判明すると思われるので、令和3年度末までに住民説明会を開催するよう要望していく。

**再々質問**

災害時の避難行動等は、未整備地区区間の状況を考慮されたプランとなっているのか。

**答弁**

丘陵堤の整備がされると堤防の強度が増し、より安心できることとなるが、丘陵堤の整備に関わらず、迅速、適切な防災活動を実施する。また、令和2年度に、水害に備えた行動のタイムラインを策定。警戒情報、避難情報の発信を行い、住民の避難行動につなげていけるようにする。

**質問** 「かぜのび」を多くの方が訪れる本町の観光資源としては

**教育長** 美術館として魅力を向上させ、積極的にPRしていく



▲かぜのび

**質問**

開館10年を迎える「かぜのび」は、優れた芸術とふれあう場であるが、来場者は年間600人程度。多くの方が訪れ、「かぜのび」を活用した町の活性化をどのように考えるか。

**答弁**

10周年を契機に施設の充実と展示作品の充実、道内の彫刻施設等との連携を進め、「かぜのび」の魅力を向上させ、一人でも多くの方に足を運んでいただくよう努める。

**再質問**

町の各所(役場、ゆめりあ、スポーツセンター)に五十嵐威暢さんの作品を展示し、身

近に芸術に触れることができ

ることは素晴らしいと考えるが、町から離れた「かぜのび」に足を運ばせるには「行きたい」と思わせる魅力と工夫が必要であると思いがいかか。

**答弁**

彫刻と音楽を楽しむコンサートを通じて、多くの音楽家から「かぜのび」で演奏したいという声があり、「かぜのび」が持つ空間の魅力も広がりつつある。魅力あるイベントの開催に加えて、送迎の工夫、PRの強化を行っていく。

**再々質問**

アートの町づくりの事例では、地域の特性を生かした魅力ある美術館を売り込んでいる。吉野地区という山間の自然豊かで、廃校を利用したここにしかない魅力的な空間を演出し、文化施設だけでなく町の観光資源の目玉となるような取り組みをしてはいいか。

**答弁**

観光的な要素として付加価値を高める考えを持ち、町観光協会と連携し、PRの強化を図っていく。

# 一般質問 ずばり

**質問** 「生涯学習」としての「高齢者生きがい活動」の進め方は

**教育長** 保健福祉課の取り組みを基盤に事業展開を図り支援していく



西内議員

**質問**

保健福祉課所管の「ふるさと学園大学」「ゆめりあ部会」「福祉バス」等の事業が、令和3年度から教育委員会に移管され「生涯学習」「社会教育活動」に位置付けられた。どのよう「高齢者の生きがい活動の充実」を図り、支援し、推進するのか。

**答弁**

「ふるさと学園大学」「ゆめりあ部会」「シニアいきいきクラブ」、それらに伴う送迎バス運行業務管理など「高齢者生きがい対策事業」を担うこととなったが、これまで、「ふるさと学園大学」や「ゆめりあ部会」と児童との「ふれあい体験教室」など、福祉と教育が連携して進めてきた事業もある。今後は、保健福祉課での取り組みをベースに、その上で「生涯学習」「社会教育活動」として執り進めていく。社会教育主事等の専

門的知見や教育委員会のノウハウを生かし特色ある事業展開を図っていききたい。

「生涯学習」は自己の人格を磨きながら豊かな人生を送れるよう生涯にわたりあらゆる機会・場所で学べるもので、生きがいにつながる。全ての

町民が心の豊かさや生きがいのある人生を築けるよう、学習機会を提供し学習活動や生きがい活動を支援していく。

**再質問**

教育委員会ならではの事業拡充は考えているか。

**答弁**

「ふるさと学園大学」に外国語指導助手の講座を設ける。また、総合学習やキャリア教育の中で、学校から求めがあれば「ゆめりあ部会」の協力をいただきたいとも考えており、各団体と相談をしながら充実を図りたい。

**再々質問**

会員減少、指導者や後継者不足問題を抱える部会がある。人材育成にどう取り組むか。

**答弁**

社会教育主事を中心に各部会と話し合い、進めていく。

**質問** 公立学校教員の「働き方改革」の今後については

**教育長** 「1年単位の変形労働時間制」を導入していく



進藤議員

**質問**

公立学校教員の「働き方改革」については、教育行政執行方針でも述べられているが、「校務支援システムの有効活用」とはどのようなものか、また、働き方改革推進委員のメンバーは管理職で構成とあるが、現場の教員の声をどのようにすくい上げるのか。

**答弁**

「校務支援システム」とは、掲示板やメール機能のほか、指導要録、通信簿、健康記録管理もでき、児童生徒へのきめ細やかな指導を行うことが可能となる。また、出勤管理についてもICカードによる管理となり、正確な在校時間の把握とデータにより、長時間労働の原因の検証に役立っている。

職員の見解をまとめ会議に臨んでいる。今後は、教職員に個別のアンケート調査の実施も予定しており、教職員の意識や考え方を聞き取りながら、勤務状況の改善につなげていく。

**再質問**

さらに「校務支援システムの有効活用」をするには専門家の指導が必要ではないか。

**答弁**

専門家の指導については、令和3年度の予算に計上する。

**再々質問**

本町として「1年単位の変形労働時間制」を導入する考えはあるのか。あるとすればスケジュールを。

**答弁**

4月から実施できる体制を取る。3月26日の定例教育委員会、新十津川町学校管理規則等の体制の整備を行う。

小中学校から働き方改革推進委員会に管理職が出席しているが、職員会議等により教

# 委員会 トピックス

## 総務民生常任委員会

### 新型コロナウイルス

### 対策の1年

令和2年度の委員会活動は、報告案件37件のうち、新型コロナウイルス関連案件が11件と新型コロナウイルス対策が委員会での大きなテーマとなりました。

◎実施日 2月22日

◎協議事項 ①新型コロナウイルス感染者情報の公開について

②ワクチン接種体制の状況について

### 〈新型コロナウイルス感染者情報の公開について〉

町内での感染者情報の公開に対し、町はその情報が保健所等から提供がないとのことであったが、ホームページで感染者の情報を公開している自治体がある状況から、自治体間の情報の格差の確認と本町の考え方を協議。

#### 【協議結果】

・公開している自治体の状況  
自治体独自で感染者情報を収集し公開しているのではなく、北海道が公表している情報の中で自治体名が公開されている情報を改めて公開していることがわかりました。

・本町の考え方

他の自治体と同様、北海道が公開した情報の中に本町名が明記された場合は、町内感染者数として公開していく。

### 〈ワクチン接種体制の状況について〉

国や道でもワクチン接種の情報が錯綜している状況。町民へのワクチン接種に向けた準備状況を確認。

#### 【協議結果】

・個別接種場所として、花月クリニック、空知中央病院で実施。  
・集団接種はゆめりあで実施し、花月クリニック、空知中央病院の医師が対応。  
・集団接種会場までの送迎バスを用意。

・高齢者への接種券の送付を3月中旬に予定(具体的内容は後日通知)。  
・予約、相談受付としてコールセンターに業務委託。  
・事務職、保健師の会計年度任用職員を配置予定(令和3年度予算に計上)。  
※その後、3月定例会時における町長からの情報提供では、  
・3月末に超低温冷蔵庫が花月クリニックに配備予定。  
・4月の最終週にワクチン1箱(975回分)が入る予定。  
全国レベルでの動きではありませんが、町民が不安なくワクチンを接種できるように、委員会として動向を注視していきます。

#### 【令和3年度予算の注目点】

- ★新型コロナウイルス禍における行政区活動 (コロナ対策を支援するため交付金を上乗せ助成)
- ★小型家電無料回収事業(令和3年度から予算化、窓口引き取りに)
- ★子育て世代包括支援センター運営事業(令和3年度に新設)
- ★第6次総合計画策定事業(10年を見据えた町の計画策定)
- ★地域公共交通(令和4年4月新体系での運行開始)



バイオマスチップセンター  
および新十津川町熱供給センター視察

3月16日、みどり区の(株)幸稜とふるさと公園内の新十津川町熱供給センターを視察しました。

本町の豊かな森林資源を生かすため、木質バイオマスエネルギーの有効活用が開始されています。

(株)幸稜  
バイオマスチップセンター

(株)幸稜では、原木をホイールローダー・グラブブルユニボで工場内のチップ加工・研磨機に投入します。5センチメートル程度まで粉碎されたものが、チップとして使用されます。

金野眞幸代表取締役から「王子木材緑化、そらち森林組合等との安定取引協定に基づき、林地未利用間伐材等を確保し、今後、地元国有林および道有林からの安定購入を推し進め、なお一層の安定生産に努めたい」と説明を受けました。

チップ供給量(計画予定)

18,450BDT/年  
※BDT=乾燥重量



▲グラブブルユニボ



区分	区分予定
未利用間伐材等	45,000m <sup>3</sup> /年
うち、空知管内から	約2/3(3万m <sup>3</sup> )
空知管外から	約1/3(1.5万m <sup>3</sup> )

新十津川町熱供給センター

バイオマスチップセンターで製造されたチップは、ダンプロトラックで、熱供給センターのチップサイロに搬送されます。

チップサイロから、自動制御によりバイオマスボイラーにチップが投入され、燃焼し熱源となります。

バイオマスボイラーの導入により、ふるさと公園内の3施設(グリーンパーク・スポーツセンター・温水プール)の熱源を、従来の燃料である重油や灯油からチップに代替することで、CO<sub>2</sub>の削減効果が見込まれます。



▲熱供給センター外観

視察を終えて

木質バイオマスという自然エネルギーを活用することで、地域内経済にも大いに貢献できるシステムは、貴重だと考えます。このような施設の機能が十分に発揮されることを望みます。



▲バイオマスボイラー



▲チップ搬入中

## まちかど インタビュー



**吉田 邦男さん**  
現在84歳  
平成9年から本町に在住

●いつも傍聴  
ありがとうございます。  
新庁舎へも  
ぜひ傍聴にお  
越しくださ  
い。

このコーナーは、ピックアップした町民の方にインタビューするという企画です。今回は、空知管内で小中学校長を歴任後、行政区長・体育協会理事長など要職を務められた吉田邦男さんにお話を伺いました。

- ① 区長さんを6年も勤められたそうですが、思い出などありましたら。
- ② 平成18年、行政区再編がなされた年であったので、納涼祭・レクリエーション・通学路花いっぱい運動などを通して地域の人たちの交流を図り、絆を深めたことはやりがいもあったし、楽しかったです。
- ③ 体育協会での「苦勞」。
- ④ 町民皆運動を目指し「1人1スポーツ」の運動が、難しいです。
- ⑤ 1人1スポーツを掲げて運動の習慣化を進めましたが、難しいですね。
- ⑥ スキー場の存続は、今となっては非常に利口な町の選択でしたね。
- ⑦ 議会を傍聴して感じられることは、議員・職員ともよく勉強し、真摯なやりとりだと感じます。ただ一般質問では、経過や状況が理解できないことがあるので、解説的な資料があればいいですね。
- ⑧ また、討論された内容がその後どうなっているのかの現状も知りたいです。
- ⑨ これからの新十津川町の課題はどのようなことだと思いますか。
- ⑩ 米作りの町として稲穂の景観は素晴らしいですね。これからは広大な森林・ピンネの伏流水など新十津川ならではの特色を付加した産業・経済・観光などの町づくりであってほしいですね。バイオマスエネルギーの活用は素晴らしいと思います。

### ●議会の開催予定

◎令和3年第2回定例会：6月9日(水)から11日(金)まで ※10:00開会  
※一般質問は11日(金)午前10時からを予定  
※正式な日程につきましては、議会事務局へお問い合わせください。また、休会となる日があります。

### ■感染症対策へのご協力をお願いします

傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルスを含む感染症予防として、「手指の消毒」と「せきエチケットのためのマスクの着用」について、ご協力をお願いします。また、体調に不安がある方は、傍聴をお控えください。

### 議会の動き

2月19日	議会運営委員会	3月13日	新十津川中学校卒業式	議長
2月22日	総務民生常任委員会	3月19日	新十津川小学校卒業式	議長
2月24日	経済文教常任委員会	3月22日	滝の川斎苑(新火葬場)内覧会	
3月2日	委員会報告会	3月26日	空知町村議会議長会定期総会(長沼町)	
3月4日	議会運営委員会	4月5日	第3回臨時会	
3月9日~18日	令和3年第1回定例会・予算審査特別委員会	4月7日	新十津川小学校入学式	議長
3月12日	熱供給センター落成式	新十津川中学校入学式	議長	
		4月14日	議会運営委員会	
		4月28日	第4回臨時会	

活動内容をタイムリーにお知らせします!

新十津川町議会

facebook

<http://www.facebook.com/shintotsukawa.gikai/>

